

北斎からゴッホへ

本題材で育成する資質・能力

コミュニケーション能力, 主体性

日時 令和4年 9月16日(金) 5校時
学年 第3学年 男子10名, 女子8名, 計18名

1 題材について

(1) 題材観

本単元は、中学校学習指導要領解説美術編「B鑑賞」(1)ア(ア)「造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。」と、イ(イ)「日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、諸外国の美術や文化との相違点や共通点に気付き、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めること。」を受けて設定したものである。

鑑賞の学習は、形や色彩などの造形的な要素から作品のよさや美しさなどを感じ取り、根拠をもって作品の価値を話し合うことで、自分だけでは気付かなかった作品のよさや美しさに気付き、見方や考え方を深めることができる。

本題材では、フィンセント・ファン・ゴッホの作品と江戸時代の浮世絵師、葛飾北斎の作品を対比して鑑賞する。ゴッホを魅了した北斎の作品からは、日本独自の美意識や表現方法について実感を伴って理解することができる。またゴッホの初期の作品と浮世絵の影響を受けた後の作品を見比べるなかで、日本で受け継がれてきた表現方法を西洋の作品のなかに見つけることができ、ジャポニスムといわれる影響の大きさを実感することができる。また異文化交流によって新しい芸術が創られていくということを学ぶことができ、生徒が日本の美術を誇りに思うと同時に、西洋美術をより身近に感じることができる。他国の文化を共感的に理解することは、新たな価値や文化を創造していくためにはとても大切なことであり、美術を通じた国際理解とは、各国の美術や文化の違いと共通性を理解し、それらを価値あるものとして互いに尊重し合うことであると考え、この題材を設定した。

(2) 本題材において育成しようとする資質・能力とのかかわり

本校として、以下の資質・能力の育成に重点を置いている。

【思考力・判断力・表現力】	① コミュニケーション能力	② 課題発見・解決力
【学びに向かう力・人間性】	③ 主体性	④ 自己理解

この中から、本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわりについて、次の2点に重点を置くものとする。

【思考力・判断力・表現力】①コミュニケーション能力

自分が感じたことや考えたこと、鑑賞の学習を通して気付いた作品のよさや美しさを他者に根拠を示しながら、分かりやすく伝える力と、交流を通して他者の考えを知り、他者を理解していく態度を養う。

【学びに向かう力・人間性】③主体性

主体的に学習に取り組み、造形的な要素から作品のよさや美しさを感じ取り、対話的な活動を通して、美術作品に対する見方を深め、美術文化の継承と創造に向かう態度を養う。

(3) 生徒観（調査結果から見る課題）

美術の授業に係る生徒質問紙調査

質問項目	肯定的回答
美術に興味がある。	88%
美術で表現する活動が好きだ。	82%
鑑賞する活動が好きだ。	82%
鑑賞活動は友達作品をみることだと思う。	100%
美術の授業で、ゲルニカ以外の教科書に載っている作品をじっくりとみたことがない。	71%
作品の見方がわかったら、鑑賞は楽しくなると思う。	94%

本学級の生徒は、美術に興味を持っており、表現・鑑賞の活動を好きだと感じている生徒が多い。鑑賞の学習においては、これまでは友達同士の作品をお互いに見せ合う活動が多く、美術文化の鑑賞経験が少ないため、造形的な視点で捉えることが身につけていないという実態がある。

(4) 指導観（指導改善のポイント）

本学級の生徒は、美術作品の鑑賞経験が少なく、造形的な視点で作品を捉えることに慣れていないが「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」は社会科の教科書にも載っていることもあり、生徒にとってはなじみの深い作品である。また、「星月夜」も「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」と同様に表現方法や構図が特徴的であり、造形的な要素に気付きやすい作品といえる。指導にあたっては、教科書の図版を活用しながら、形や色彩、構図などで気付いたことを発表させる。ただ見るだけでは気づけなかったよさや美しさを言葉で書き出すことで、造形的な要素が明確になり、両作品にみられる共通点や相違点を整理しやすくなる。また「学び合い」による対話を通してお互いに説明し合うなかで、自分にはない新たな見方や感じ方に気付き、実感を伴った理解や共感的な理解が促され、自国の文化や諸外国の文化に関心を持ち、互いの文化を尊重し合う態度を育成する。

2 単元の目標と評価規準

(1) 題材の目標

- 日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、美術文化への理解を深めることができる。
- 作品を鑑賞し、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考えることができる。

(2) 題材の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
形や色，材料，大胆な画面構成が感情にもたらす効果や，作品の造形的な特徴をもとに，日本の美術が西洋の美術に与えた影響や，日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。	日本や西洋の美術作品について，それぞれのよさや美しさを感じ取り，日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考えるなどして，美意識を高め，美術文化への見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に日本の美術が西洋の美術に与えた影響について，見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

3 指導と評価の計画

(全2時間)

次	学 習 内 容	評 価		
		知	思	態
	<p>本質的な問い</p> <p>多くの人の心を惹きつける美術作品のよさや美しさって何だろう？</p> <p>単元を貫く問い</p> <p>北斎とゴッホの作品にみられるよさや美しさとは？ 日本の美術が西洋の美術に与えた影響とは？</p>			
1	<p>ゴッホと北斎の作品を造形的な要素に着目して鑑賞し，それぞれの作品のよさや美しさを感じ取る。 日本の美術が西洋の美術に与えた影響を考える。</p> <p>課題の設定 情報の収集 整理・分析</p> <p>「学び合い」を取り入れた授業</p>	◎	○	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に日本の美術が西洋の美術に与えた影響について，見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(ウ/行動観察)</p> <p>◎形や色，材料，大胆な画面構成が感情にもたらす効果や，作品の造形的な特徴をもとに，日本の美術が西洋の美術に与えた影響や，日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。(ア/ワークシート)</p>
2	<p>ジャポニスムについて学習し，日本の美術が西洋の美術に与えた影響を考える。</p> <p>整理・分析 まとめ・表現</p>	◎		<p>◎日本や西洋の美術作品について，それぞれのよさや美しさを感じ取り，日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考えるなどして，美意識を高め，美術文化への見方や感じ方を深めている。(イ/ワークシート)</p>

4 本時の学習

(1) 本時の目標

浮世絵の影響を受ける前と後のゴッホの作品を見比べる活動を通して、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について理解することができる。

(2) 準備物

教科書、ワークシート、クロームブック、筆記用具

(3) 本時の学習展開

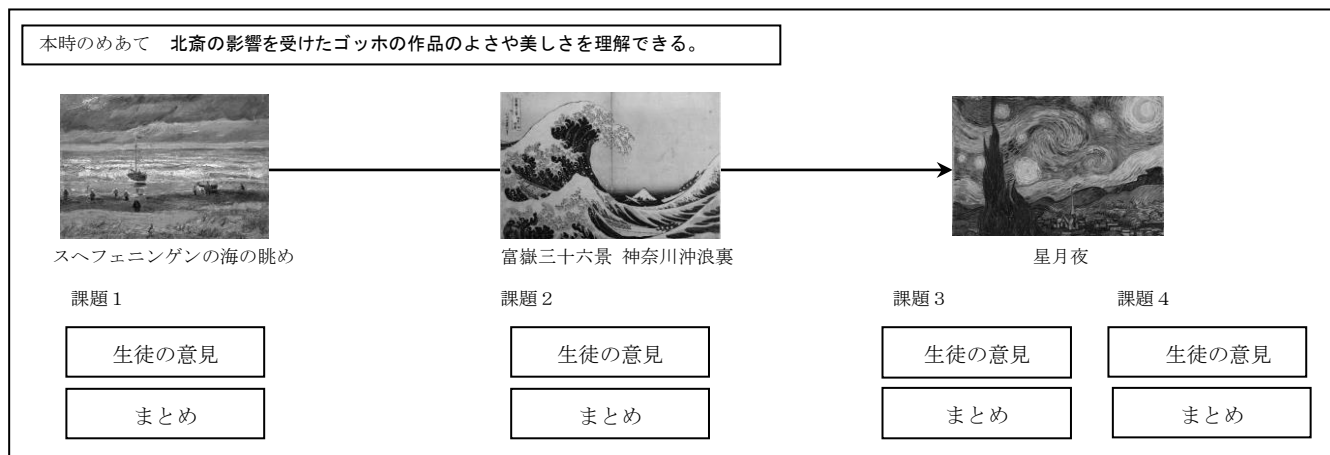
段階	○学習活動 ◆引き出したい生徒の言葉 (反応)	○指導上の留意点 ●配慮を要する生徒への支援	◇評価規準 ◆資質・能力 (評価方法)	配時
導入	<p>○「ひまわり」がゴッホの作品だと認識した上で、3枚の作品「スヘフェニンゲンの海の眺め」・「じゃがいもを食べる人々」・「星月夜」の中からゴッホの作品だと思うものを選ぶ。</p> <p>◆「星月夜」だけだと思った。</p> <p>◆全然違う。</p> <p>◆何でこんなに変わったの？</p> <p>◆「星月夜」は明るくて、ゴッホの代表作「ひまわり」に似ている。</p> <p>○ゴッホの作風が変わるきっかけとなった絵が何かを考える。</p> <p>○本時の学習のめあてを確認する。</p>	<p>○ゴッホの初期の作品「スヘフェニンゲンの海の眺め」・「じゃがいもを食べる人々」と「ひまわり」「星月夜」とでは、作風が大きく変わっていることを実感させる。</p> <p>○ゴッホの作品に影響を与えた浮世絵について興味を持たせる。</p>		5
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 【本時のめあて】 北斎の影響を受けたゴッホの作品のよさや美しさを理解できる。 </div>				
展開 ①	<p>○ゴッホの「スヘフェニンゲンの海の眺め」を鑑賞し、気付いたことを発表する。</p> <p>個人→ペア→全体</p> <p>課題1</p> <p>「この絵を見た印象は？」</p> <p>「星月夜と比べてどうですか？」</p>	<p>●作品の細部まで確認できるようクロームブックで作品を鑑賞させる。</p>		5

<p>◆全体的に暗い色で描かれており, 重苦しい感じがする。</p> <p>◆「星月夜」に比べて地味な感じがする。 「どのような描かれ方をして いますか？」</p> <p>◆荒れた波の白い部分や曇天の様子を線ではなく, 油絵の具を厚く塗って表現している。 [まとめ: ゴッホ初期の作風] ・全体的に暗く, 重い色調で油絵の具を厚塗りしている。 ・全体的な印象を大切に描いている。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">学び合い</p> <p>○教科書の図版を見て「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」を鑑賞し, 気付きを造形的な要素を意識して発表する。 個人→班→全体</p> <p>課題 2</p> <p>「ゴッホの絵と比べて, 北斎の作品には, どんな特徴があるだろう」</p> <p>◆波が主役だと思う。</p> <p>◆色が少なくすっきり見える</p> <p>◆ダイナミックな波を表現するために輪郭線を強調して描いている。</p> <p>◆波を富士山より大きく描くことで, 迫力が増している。</p> <p>◆波頭に爪のような表現があり, 波が襲いかかっているように見える。</p> <p>◆絵全体が動いているように見える。</p>	<p>○ゴッホの「スヘフェニンゲンの海の眺め」と比べて, 北斎ならではの表現を見つけさせる。</p> <p>●班で話し合うことで, 自分では気づかなかったことに気付かせる。</p> <p>●「波」の形や色彩, 構図に注目させる。</p>	<p>◇作品に興味を持ち, 自分が感じたよさや美しさを友達に伝え, 友達の意見にも耳を傾けて, 見方や考え方を深めようとしている。 (ウ/行動観察)</p> <p>◇形や色, 材料, 大胆な画面構成が感情にもたらず効果や, 作品の造形的な特徴をもとに, 日本の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。 (ア/ワークシート)</p>	10
--	--	---	----

	<p>◆青がきれい。</p> <p>◆空を青で表現しないことで波の青が強調されている。</p> <p>[まとめ：北斎の作風]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誇張した表現。 ・主題が明確。 ・動きを感じさせる線描。 ・漫画のような省略された写実表現。 ・少ない色による表現。 			
<p>展開 ②</p>	<p>○教科書の図版を見て「星月夜」を鑑賞する。</p> <p>課題3</p> <p>「北斎の作品と似ている表現は？」</p> <p>「北斎の描き方を取り入れていると感じる表現は？」</p> <p>◆月や星，糸杉などを強調して描いているところが似ている。</p> <p>◆月や星，糸杉が絵の主役になっている。</p> <p>◆青色がきれい。</p> <p>◆目に見えない空気や糸杉の表現に生命力を感じるさせるうねりがある。</p> <p>[まとめ：ゴッホ晩年の作風]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動きを感じさせる線描 ・大胆な構図 ・自然を魅力的に誇張して表現している。 ・青がきれい。 <p>課題4</p> <p>「ゴッホならではの表現方法は？」</p> <p>「初期の頃の作品と通じる描き方は？」</p> <p>◆タッチが独特。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●似ている表現はゴッホが北斎から影響を受けた表現であることを押さえる。 ●ゴッホの初期の作品の特徴から変わっているところは何かを考えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ●ゴッホは浮世絵の影響を受けた上で，独自の美しさを追究していたことに気付かせる。 	<p>◇形や色，材料，大胆な画面構成が感情にもたらす効果や，作品の造形的な特徴をもとに，日本の美術が西洋の美術に与えた影響や，日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>(アノワークシート)</p>	<p>10</p> <p>10</p>

	<p>◆絵の具を厚く塗っていると ころは初期の作品と共通し ている。</p> <p>◆月や星の光をすごく強調し て表現している。</p> <p>◆画面が全体的に青いから黄 色がより光って見える。 [まとめ:ゴッホ独自の魅力]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・力強く細かいタッチ。 ・絵の具の厚塗り表現。 ・青と黄の補色関係を基調と した鮮やかな色彩表現。 		
ま と め	<p>○本時のめあてを意識して、 学習を通して、自分が考え たことや気付いたことをワ ークシートに記入する。</p>	<p>○本時のめあてを意識させ、この 授業で自分が何を学んだのかを 書かせる。</p> <p>○自分の作品に対する見方や感じ 方がどう変わったのかも意識さ せる。</p>	10
<p>【振り返りの例】 ゴッホは北斎の影響を受けて、大胆な構図で、自分が表現したいものを強調して描くようになり、絵の主題が明確となった。また自然描写では、生命力を感じさせる表現力が増した。一方で、ゴッホ特有の表現方法として、絵の具を厚く塗る方法や補色関係の色を使うことでより鮮やかな色彩で表現していることから、北斎の影響を受けながらも独自の美しさを追究していたといえる。</p>			
	<p>○ワークシートに記入した内 容を発表する。</p>		

(4) 板書計画



(5) 評価基準

形や色，材料，大胆な画面構成が感情にもたらす効果や，作品の造形的な特徴をもとに，日本の美術が西洋の美術に与えた影響や，日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。

(知識・技能)

A	B	C
それぞれの作品の特徴から日本の美術が西洋の美術に与えた影響について理解した上で，作品のよさや美しさについて自分が感じ取ったことや考えたことを記述している。	造形的な要素に着目して，それぞれの作品の特徴を挙げて，それぞれの作品のよさや美しさについて自分が感じ取ったことや考えたことを記述している。	それぞれの作品のよさや美しさについて自分が感じ取ったことや考えたことを記述している。